

TAKOU かわら版-178号

多度津高等学校

〒764-0011 香川県仲多度郡多度津町栄町 1-1-82

Tel (0877) 33-2131 Fax (0877) 33-2132

HP : <https://www.kagawa-edu.jp/takouh01/> e-mail: takouh01@kagawa-edu.jp

上記のホームページアドレス・QRコードから最新情報をご覧になれます。

TAKOU 100



始業式・生徒会役員認証式実施される

1月11日(火)、リモートによる始業式が行われ、今年度最後の学期となる3学期がいよいよスタートしました。終業式で新たな年を目標をもって迎えてほしいと話した高倉校長先生は、始業式では「なぜ勉強するのか」というテーマでお話をされました。他の学校では学ぶことができない専門教科を学習する本校ですが、何がいつ役に立つかはわかりません。生徒たちには、今年もたくさんの経験をし、様々なことを学んでほしいと思います。

同日、12月の生徒会役員選挙で全校生徒から選出された新生徒会役員の認証式が行われました。新しい生徒会役員には、会長に藤原聖也さん(2ケ)、副会長に杉本創来さん(2ケ)、書記に前川梓さん(1ケ)、西川永遠さん(1セ)、会計に松井花音さん(2キ)、小倉琉聖さん(1ケ)、伊藤優花さん(1セ)が就任しました。旧生徒会長の横山さん(3コ)からの挨拶に対し、新生徒会長の藤原さんは「旧生徒会役員の方たちと一緒に取り組んで、勤勉さや積極性に頭の下がる思いだったので、今年は自分たちも負けられないように積極的に活動していきたい。」としっかりと挨拶しました。

食生活改善へ、地域と連携した調理実習を実施

1月13日(木)、3年工業科「子どもの発達と保育」選択者の15名が、食育推進事業の一環として「健康寿命延伸プロジェクト」について調理実習を行いました。生徒たちは管理栄養士の門井吾子先生と食生活改善推進委員(9名)のみなさんの丁寧な指導のもと、感染予防対策をしつつ調理しました。この事業は、健康寿命を延ばすためには、若いうちから自分のBMIと適正体重、食生活の重要性について理解することが大切だと理解してもらうことを目的としています。今回は減塩料理として、「えびとブロッコリーのチリソース炒め・根菜のみそチャウダー・季節の果物」を各自が1人分ずつ調理し、黙食しました。今回の行事は、地域の方々との交流をとおして、コミュニケーション能力や社会性を育てるよいきっかけになったと思います。

「いつもご飯は母が作ってくれていたけど、いざ自分がしてみると大変さや手間がかかることを実感しました。それが感じられた良い経験でした。」(3テ 合田さん)

「先生が教えてくれて、美味しく作ることができました。地域の方々も温かく、楽しい実習でした。」(3ケ 亀野友さん)



香川県総合文化祭書道部門で優秀賞!

1月7日(金)~10日(月)、高松市美術館で展示された第38回香川県高等学校総合文化祭書道部門で書道部の古川さん(3ケ)が優秀賞を受賞しました。「菊花」という漢詩の一節を書いた作品。3年間の締めくくりとして、見事有終の美を飾ることができました。また、香川県の総合文化祭書道部門での優秀賞受賞は3年連続ということです。

さらに、第12回全国学生防災書道展で書道部の西谷さん(3テ)が第2等賞にあたる復興大臣賞を受賞しています。おめでとうございます。

「部員は少なかったですが、休みの日は納得するまで書き続けた甲斐がありました。自分が書きたい字体を先生が書かせてくれて、本当に楽しい書道部での3年間でした。」(3ケ 古川さん)



2年海洋技術科、遠洋航海へ出発

1月13日(木)、2年海洋技術科の生徒27名が65日間の遠洋航海に出航しました。新型コロナウイルスの感染防止のため、12月29日(水)から自宅待機をし、1月5日(水)にPCR検査を受け、いよいよ出航となりました。出港式では、寒空の中多くの保護者や海洋技術科の1、3年生が見送りに駆け付ける中、板野さん(2オ)が「船内生活では、大変なことや苦しいことがあると思いますが、周りの人たちと協力して、65日後に全員が無事に帰ってきたいと思います。」と力強く挨拶しました。今回も大分県の生徒と共同の実習となります。実習をはじめとした日頃の授業の成果を発揮してくれることを期待しています。2月1日現在、大分県の三崎港を出港して太平洋の漁場に向かっているとのことで、漁場では20回の操業を行います。多度津港への帰港は、3月18日(金)の予定です。



先輩方の経験、後輩へ伝える

1月14日(金)、進路情報交換会が行われました。就職・進学を決定した3年生有志が、自分が所属する学科の1、2年生に自分の経験や頑張ったこと、今のうちにやっておくべきことなどを話しました。3年生からは、日頃の授業や定期考査を大切にすることや常に元気良く、コミュニケーション能力を伸ばすように努力することや遅刻欠席をなくすことなど、様々なアドバイスが送られました。1、2年生にも訪れる進路決定に向け、先輩方の話は興味深いものになったようです。まだ自分の進路を具体的に決めていない生徒もいますが、これからの学校生活で頑張りたいことややらなければいけないことを再確認しました。希望する進路に進めるように、1日1日を充実したものにしたいです。

「自分たちが経験したことを伝えられたのは、後輩たちにとって良かったのではないかと思います。今後も新型コロナウイルスのことなどで大変なこともあるかもしれませんが、早めに準備して頑張ってください。」(3ト 大峯さん)

「面接の準備など、就職に向けての準備がすごいなと思いました。僕も仕事について調べたり、面接練習をしたりして就職に向けて準備していきます。」(2キ 小野さん)



水・土壌環境保全活動功労者が表彰される！

1月13日(木)、香川県庁にある環境森林部長室で、令和3年度水・土壌環境保全活動功労者表彰が行われ、生物科学部が受賞しました。金倉川の水生物による水質調査や西白方海岸の海岸漂着ごみ回収活動、ミニ水族館など積極的に環境学習に取り組んでいることが評価され、環境省から受賞が決定されました。受賞には顧問の岡田智先生と部の代表者長谷川さん(2セ)が参加し、香川県環境森林部長より表彰を受けました。

「ミニ水族館に来てくれた人に水産生物の面白さを伝えられるように、これからの活動も頑張っていきたいです。」(2セ 長谷川さん)



校内生徒研究成果発表会実施される

1月19日(水)、リモートで校内生徒研究成果発表会が実施されました。四国大会で最優秀賞、全国大会で奨励賞を受賞した海洋生産科食品科学コースの「香川県魚ハマチの付加価値向上と未利用部位を有効利用する試み」、民家の甲子園全国大会で愛媛県知事賞と審査員特別賞を受賞した写真部の「たどつ本通りドラマ～人々が行き交う街へ～」、工業系高等学校生徒研究成果発表会で最優秀賞を受賞した建築科の「あずまや建設プロジェクト」の3つの発表が行われました。

「3年間あずまや建設プロジェクトに関わってきて、賞をいただけて嬉しかったです。発表の道具を作るのも貴重な経験で、他の学校ではできない経験ができて本当によかったです。」(3ケ 黒田さん)



ゼロハンカープロジェクト 2021 ～歓喜編～

ついにこの瞬間がやってきた。彼らに今年度の目標を告げたのは公開展が終わった後の課題研究の授業だった。今年度こそチーム発足以来念願の「2台そろっての決勝進出」作業場は沈黙に包まれた。それがどれほど難しいことか、ここまで車両を製作し、何度も何度も練習走行した者だけに、その難しさがわかるのだ。

2次予選。目を疑うような光景が起こった。今年度製作した赤いマシンが後続車に追突されコース上で止まってしまった。ピットには緊張が走り、落胆を隠しきれない。マシン、ドライバー共に無事という無線が入った。このままでは次の敗者復活戦で1位を取らなければ3次予選には残れない。スタートラインの声は責任感で震えている。しかし、幻の鳥「エトピリカ」と名付けられたそのマシンはドライバーを見事に羽ばたかせ、後続を突き放し3次予選へと駒を進めた。

準備は整った。決勝に残るのは、この3次予選を1位で通過した10台だけだ。本校の2台はどちらも2番グリッド。1位を狙うにはやや不利なポジションだ。「エトピリカ」の横には過去何度も優勝している常連チーム。スタートして第一コーナーにトップで飛び込んだのは、なんと赤いマシン。暴れるマシンをコントロールしながら首位をキープ。追われる者のプレッシャーに打ち勝ちながらゴールのチェッカーフラッグが振られる。ドライバーからは歓喜の無線「やったー！めちゃめちゃうれしい！」無線機越しの大きな声で、耳が痛くなる。やがてその声は喜びの涙へと変わっていった。

一方青いマシンは幸せを呼ぶ鳥「ルリビタキ」仲間の決勝進出が緊張をさらに高める。隣はやはり上位常連校。そのチームのフライングで、スタートのやり直し。再スタートシグナルが赤から青へ、シフトミス！一気に周りを取り残された。誰もが終わったと思った。しかし、ドライバーはあらかじめいなかった。第1コーナーまでの直線100m。再び翼は羽ばたいた。コーナー出口では2位までポジションアップ。第2コーナーではトップが外に膨らんだところを見逃さずインをついてトップへ躍り出た。一度開いた翼はマシンをトップで幸せのゴールへと導いた。

今度はこちらの涙があふれる。彼らは本当にやってのけた。まだ決勝の24分耐久レースがあるというのに、彼らの1年間が頭をよぎる。このメンバーでこの戦いをできるのは今この瞬間しかない。後悔させずに終わらせたい。そんなプレッシャーが喜びを倍増させる。決勝戦、彼らが作り上げた2台のマシンは彼らの夢を乗せて24分を走り切り、「ルリビタキ」6位入賞「エトピリカ」7位という結果を残した。



《主な行事》

2月

- 1日(火)～自宅学習(3年)
- 2日(水)自己推薦選抜
- 4日(金)小論文テスト(2年)、工業基礎学力テスト
- 7日(月)工場見学(1キ、2キ)
- 8日(火)第6回書取テスト
- 10日(木)学年末考査時間割発表、多度津小学校との木工教室(建築科)(予定)
- 11日(金)ロボットアメリカンフットボール香川県大会(本校)
- 15日(火)3年登校日
- 17日(木)～24日(木)学年末考査
- 25日(金)卒業式準備、大掃除、第3回公務員模試(2年)
- 28日(月)卒業式予行

3月

- 1日(火)卒業式・修了式
- 3日(木)出前授業(2キ造船コース)
- 8日(火)一般選抜(学力検査)
- 9日(水)一般選抜(面接)
- 15日(火)クラスマッチ、スタディーサポート(2年)(～17日)
- 16日(水)クラスマッチ、教科書販売
- 18日(金)終業式、遠洋航海帰港式
- 27日(日)ボイラ実技講習会(～29日)

2月からは3年生が自宅学習となります。校内は1、2年生だけになりますが、明るく元気に頑張っていきましょう。

生徒会

